令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	47	事業No.	251		
会計	一般会計				
事務事業名	防災対策推進事業	事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	危機管理室	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める
	分野別計画		飯田市地域防災計画	
			飯田市水防計画	
	法令・例規等		災害対策基本法、災害救助法	
			水防法、土砂災害防止法	

事業目的		
	対象	市民の生命と財産
	意図	自然災害や危機事案による死者ゼロを目指す

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	
	★防災情報発信の要となる防災行政無線の整備などが早急に対応すべき課題となっているほか、防災資機材や備蓄品の充実及び維持・更新を計画的に行っていくことが必要となっています。 自主防災組織による防災資機材の整備についても、地区防災計画に基づく着実な整備が求められています。 住宅の耐震化に関しては、より効果的な補助制度構築が強く求められています。 ★各種訓練や講習会を通じて、市民の防災意識の向上を図っていく必要があります。

2年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
・防災行政無線のデジタル化整備を計画的に進めます。 ・被災者生活再建支援システムを導入し、平時には近隣町村と訓練等で活用するほか、災害時には迅速な被害家屋調査の実施とり災証明書の交付を行います。 ・防災備蓄資機材の更新等を計画的に進めるとともに、自主防災組織による防災資機材の購入等に対する補助金交付を継続的に実施します。 ・住宅の耐震化を進めるため、補助金を継続するほか、柔軟な補助制度構築に向けた関係機関への働きかけを強化します。	防災行政無線デジタル化整備工事	246,156
	自主防災会育成事業	8,050
	災害対策備蓄事業	4,026
	住宅倒壊防止対策事業	24,136
	中山間地域における避難のあり方調査業務委託料	990
	災害救援ボランティアコーディネーター養成業務委託料	2,847
	防災ハザードマップ作成事業	6,171
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
防災ハザードマップ更新地区	地区	4	4			3		3	
防災資機材整備補助金交付地区	地区	20	20	20	20	20		20	
精密耐震診断実施件数	件	55	35	55	38	24		35	
耐震改修等実施件数	件	20	18	20	17	22		22	

2年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	292,376
国庫支出金	11,737
県支出金	5,868
地方債	246,100
その他	0
一般財源	28,671

特定財源内訳及び補足事項

（国）社会資本整備総合交付金（１／２）　11,737千円
（県）住宅・建築物耐震改修促進事業補助金（１／４）　5,868千円
（地）緊急防災・減災（充当率100%）　246,100千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	9	1	5	10	2	8,050 / 0	自主防災会育成事業費
2	1	9	1	5	10	6	4,026 / 0	災害対策備蓄事業費
3	1	9	1	5	10	13	24,136 / 0	住宅倒壊防止対策事業費
4	1	9	1	5	10	15	256,164 / 0	防災対策推進事業費
5								
6								
7								